



梅津 政志 議員

問 これまでの2期8年をどのように総括、評価しているか。

答 移住定住対策を始め人口減少対策や生活環境改善などに効果があったと思う。

問 これまでの2度の選挙で公約として掲げたことで、やり残したことは何か。

答 旧道の駅「ありや」の再活用について多方面で検討してもらっても実現には至らなかった。

問 町長自らの政策評価と今後の課題は？

答 町の活性化に努力、民意の町政反映が大事。

問 これまでの2度の選挙は無投票であり、今後町民の町政に対する要望や意見の集約にはどのように対処するのか。

答 各地区での懇談会や年2回の区長会議、その他の会合を通して地区からの要望も伺い町政に反映している。

問 任期中の大きな問題は公立刈田総合病院の運営だと思いが副管理者としてどのような決着をつける考えか。

答 ご心配、ご迷惑をおかけして申し訳なく思っている。今後、国や県、関係機関の協力をいただき運営形態について調整を進める。

問 「放課後児童クラブ環境改善」、「町民プールの新設」、「瀬見原地区の公園の設置」の3点について改めて伺う。

答 放課後児童クラブの運営については、屋外や体育館等の活用を図り、町民プールについては現時点で新設の考えはない。公園の設置については関係保育所の園庭や遊具の解放で対応したい。

問 移住者の起業に対する資金援助の拡大や地域おこし協力隊の定住化支援の拡充は。

答 町内での起業者は町の補助制度があり、協力隊の任期満了時の起業時には国の支援事業も活用可能である。

問 町民の多様な意見や町政に対する不満や批判を吸い上げる仕組みが不足しているのではないか。

答 多くの町民の声をしっかりと聴いてそれを町政に反映するのが大事な役目、外に出てしっかりと聞く耳と目を養っていきたい。

問 豪雪下における町の対応は。

答 必要に応じた対応を行った。

問 除雪の際に特定の箇所を雪捨て場としているが、地権者との協議はしているのか。

答 町有地以外の排雪場については、地区で指定した場所に排雪している。

問 今年の大雪により空き家の被害が多かったが、町は所有者へ被害防止の通知を行ったのか。

答 個人財産の管理は所有者が維持管理をするこ

とが基本なので、空き家に被害が出た場合は、必要に応じて地区の方や区長と情報を共有し、所有者に周知しております。

問 指定管理者が管理している建物に雪害の被害が多く見受けられたが、町の補償責任は。

答 建物の所有者は町なので被害対応は町が行っている。



武藏 重幸 議員



問 雪害倒木により通行できない林道が数か所あるが、林業活性化のため速やかに現況を確認し、倒木処理をすべきではないか。

答 早期除去が必要な路線を除き、本町東側の路線から順次点検や補修等を行っており、6月末には作業を終了したい。



問 倒木の処理を、森林組合など町内の業者に委託できないか。

答 現在のところ、委託する考えはありません。